

行政報告会 西川の今

2024.11.4



1,900人以上が参加する
オープンチャット

左のQRコードから
ぜひご参加ください！

第7次西川町総合計画（令和5～12年度）

まちづくりの将来像・目指す町の姿

8年以内に生産年齢人口増加に向けて、できるだけ早く町民と多様な取組において協働し、

町外の方から共感を持っていただける町となる

※生産年齢人口…生産活動の中心にいる人口層のことで、15歳から65歳未満の人口。



5つの基本目標

1. 「稼ぐ！」地域の資源とデジタルを融合させた魅力ある産業、仕事がある西川町をつくる
2. 「つながる！」外に開かれ、みんなをつないでパートナーシップを大事にする西川町をつくる
3. 「育む！」子育ての希望をかなえ、この地域ならではの学びを保障する西川町をつくる
4. 「支え合う！」町民だれもが安心して豊かな心で生活できる魅力的な西川町をつくる
5. 「持続する！」デジタル田園都市の実現に向けて全力を尽くす

なぜ？

都道府県“寛容性”ランキング

都道府県	総合指標	女性の 生き方	家族の あり方	若者信頼	少数派 包摂	個人主義	変化の 受容
東京都	1	1	1	2	1	1	1
神奈川県	2	2	2	1	2	2	2
大阪府	3	3	4	4	4	3	3
千葉県	4	4	3	2	5	4	4
埼玉県	5	7	4	5	6	5	8
}							
青森県	43	42	37	45	41	38	45
山形県	44	34	42	43	45	45	44
富山県	45	45	47	41	44	44	42
秋田県	46	47	44	47	46	46	45
島根県	47	46	46	45	42	47	47

出典「地方創生のファクター-X 寛容と幸福の地方論（LIFULL HOME'S総研）」

なぜ？

都道府県“地域の希望”ランキング

希望【高】都道府県		
1位	沖縄県	13.12
2位	福岡県	12.53
3位	東京都	12.41
4位	神奈川県	12.40
5位	愛知県	12.21
6位	大阪府	12.17
7位	宮城県	12.12
8位	兵庫県	12.11
9位	滋賀県	12.10
10位	埼玉県	12.08
11位	広島県	11.97

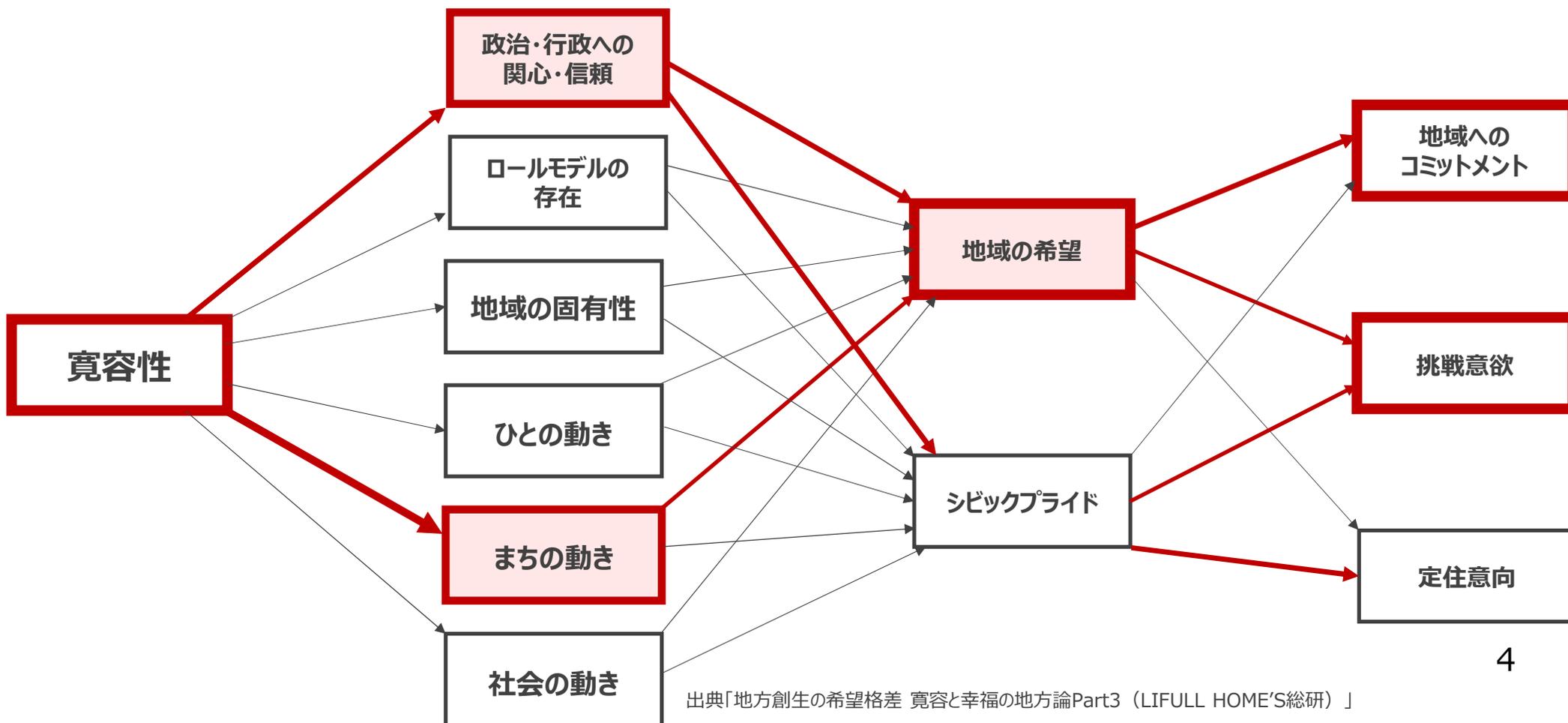
希望【低】都道府県		
37位	岐阜県	11.33
38位	山梨県	11.29
39位	和歌山県	11.25
40位	山口県	11.13
41位	鳥取県	11.12
42位	高知県	11.10
43位	新潟県	10.94
44位	山形県	10.90
45位	青森県	10.72
46位	徳島県	10.70
47位	秋田県	10.29

出典「地方創生の希望格差 寛容と幸福の地方論Part3（LIFULL HOME'S総研）」

なぜ？

“寛容性”と“地域の希望”の関係

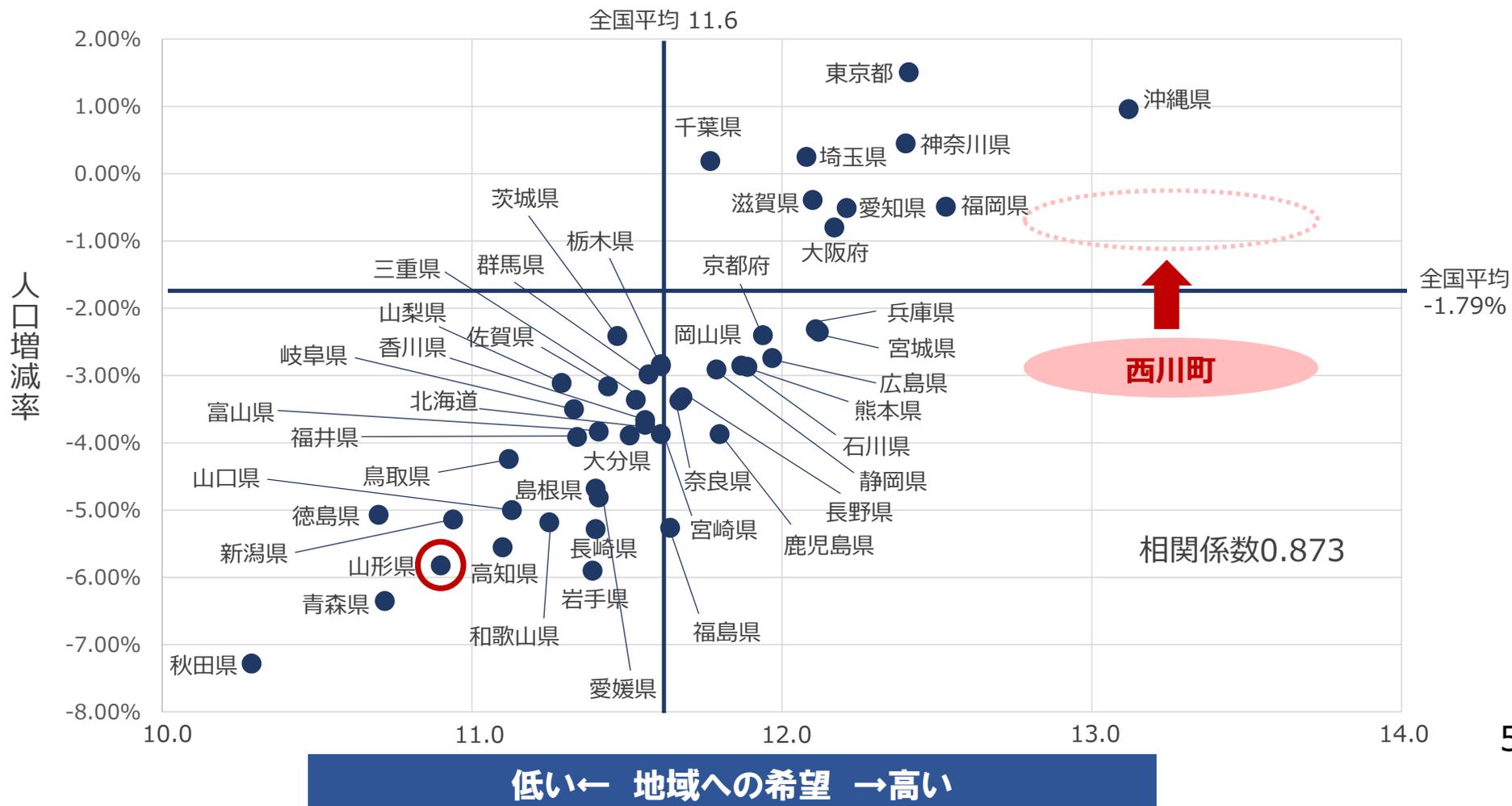
寛容性から幸福度へ向かう因果の影響度（数値省略）



出典「地方創生の希望格差 寛容と幸福の地方論Part3（LIFULL HOME'S総研）」

なぜ？

“地域の希望”と人口増減の相関関係



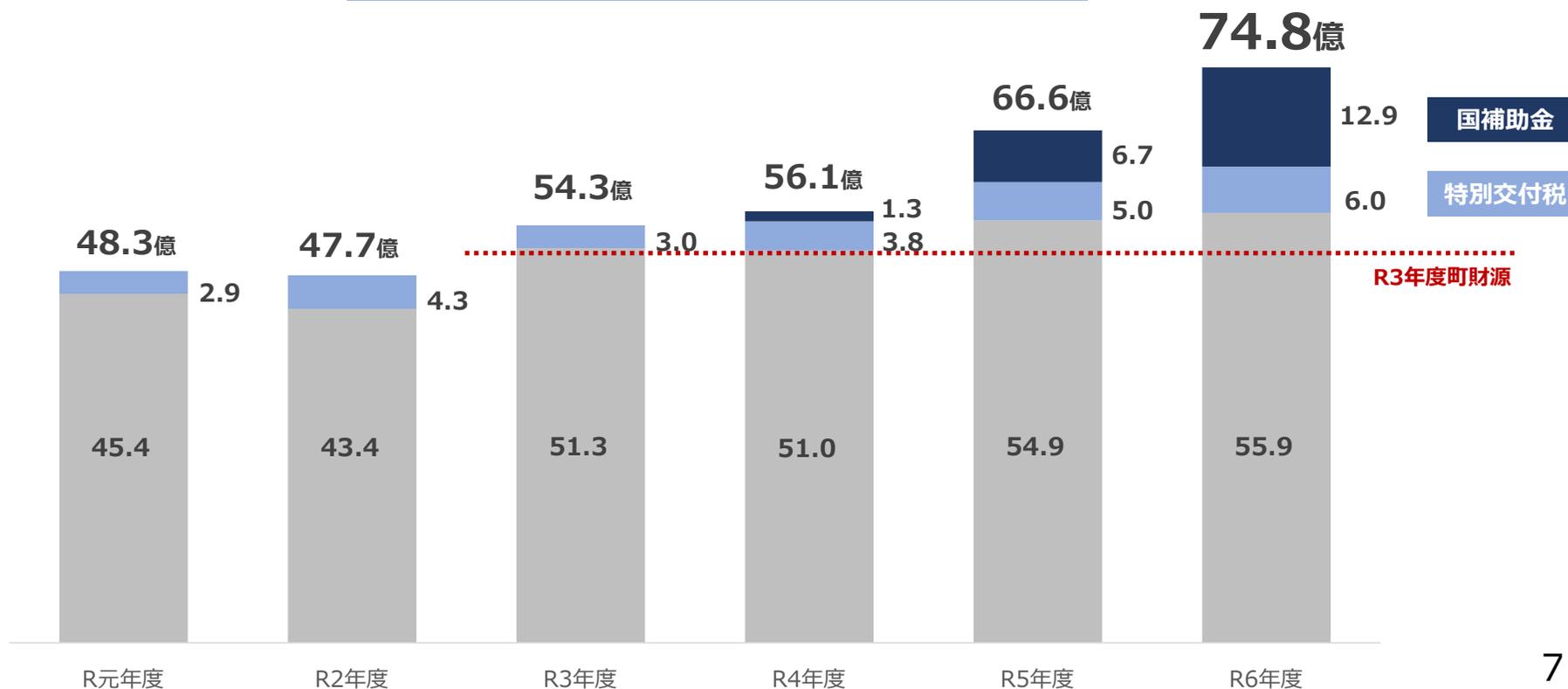


成果

当初予算額 約1.4倍！

西川町の当初予算額推移

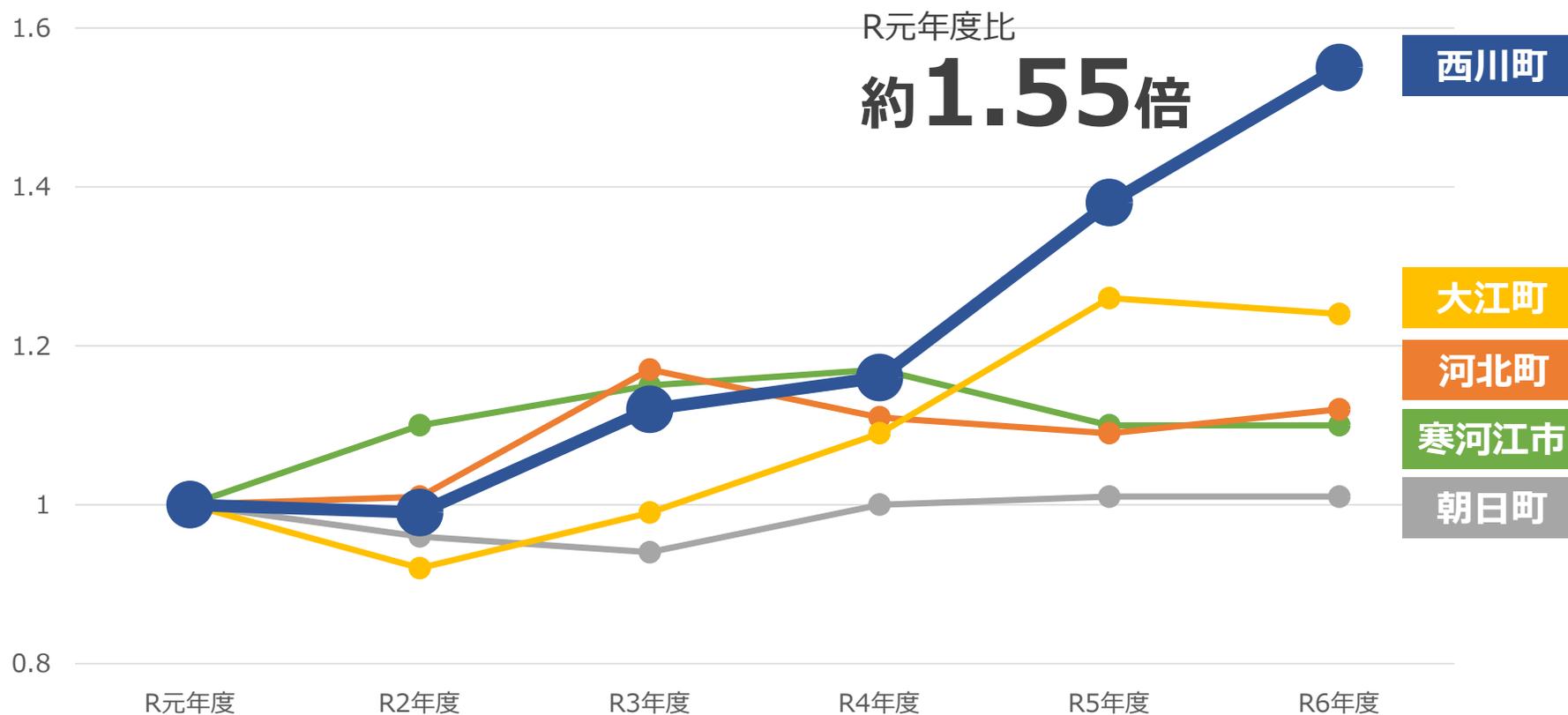
西川町予算：徹底した国の施策活用



成果

当初予算額 約1.4倍！

令和元年度当初予算と比べた伸び率



成果

高齢者支援等かせぐ基金の創設

収入		支出	
デジタル住民票や講演、命名権等のNFT	466万円	いきいきお茶のみ会開催補助 ・開催支援（1万円/月→最大3万円/月） ・立ち上げ支援（初年度100万円、2年目50万円）	500万円
行政視察料	129万円	带状疱疹ワクチン接種補助	110万円
トレーラーサウナ等 行政財産の売却	930万円	在宅介護応援 ・支給額増（3万円→5万円）	110万円
収入見込（デジタル住民票第2弾）	180万円	今後使用予定額 オムツ支援強化、病院支援 等	985万円
合計	1,705万円	合計	1,705万円

私たちが
頑張りました！



石川課長



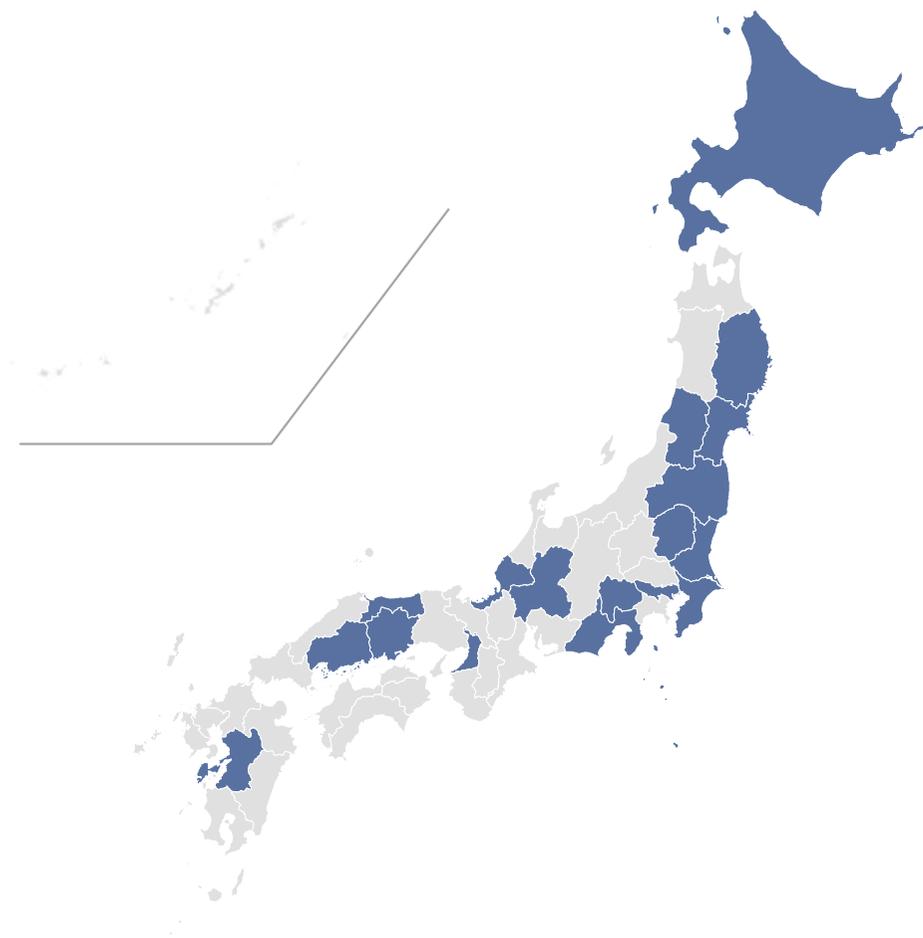
渋谷係長



横川主事

取組

行政視察を稼ぐ力に！



全国の地方公共団体や地方議会による行政視察が増加しており、今年度より視察料（5,000円/人）の徴収を開始しました。

令和6年度

18都道府県から視察に！

年間**360名**ペース

(11/1時点)

私が
頑張りました！



和田主任

取組

新たなイノベーションの創出拠点を整備

つなぐ・つながる拠点 にしかわイノベーションハブTRASをオープン！



課題①

町民同士、または町民と交流人口・関係人口が共有できるスペースの確保

課題②

地理的・時間的な条件にかかわらずで同じような働き方を可能とする環境の整備



コワーキングスペースやシェアキッチン、キッズスペースなどの機能を備え、**ごちゃまぜ交流と対話で、新たなイノベーションの創出**を目指します！

私が
頑張りました！



石川課長

取組

高付加価値なインバウンド観光地づくり

観光庁「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくりモデル観光地」に追加選定！



出典：観光庁発表資料

※ 既存11地域 追加3地域

1	東北海道エリア 世界に認められた手つかずの大自然 ～希少動物と人間の共生～
2	八幡平及び周辺地域エリア 数千年前の日本の文化が残る地
3	山形エリア 雄大な自然と山岳信仰に由来する固有の精神文化
4	那須及び周辺地域エリア 日本有数の広大な扇状地、街道が育んだ生活文化 ～訪れる人住まう人に優しいロイヤルリゾート～
5	佐渡・新潟エリア 越後山脈と交流の海・日本海がもたらした、今も息づく日本の原風景
6	北陸エリア 日本有数の霊峰白山の恵みが育んだ多様な文化 ～北前船の交易や武家により培われた豊かな文化と持続可能な社会～
7	富士山麓エリア 世界遺産 富士山が誇る自然と富士山信仰に基づく文化資源

私たちが
頑張りました！



柴田課長

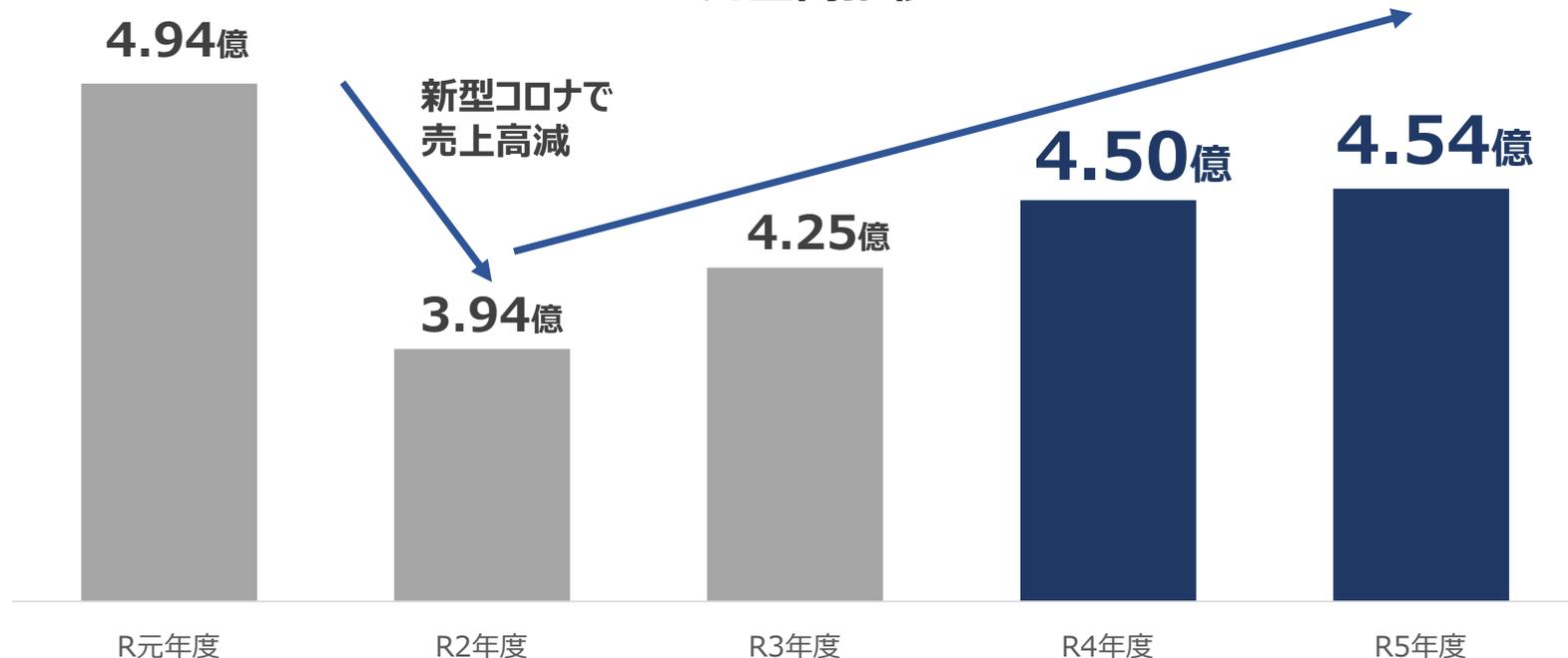


木島主任

成果

西川町総合開発の売上高増

売上高推移

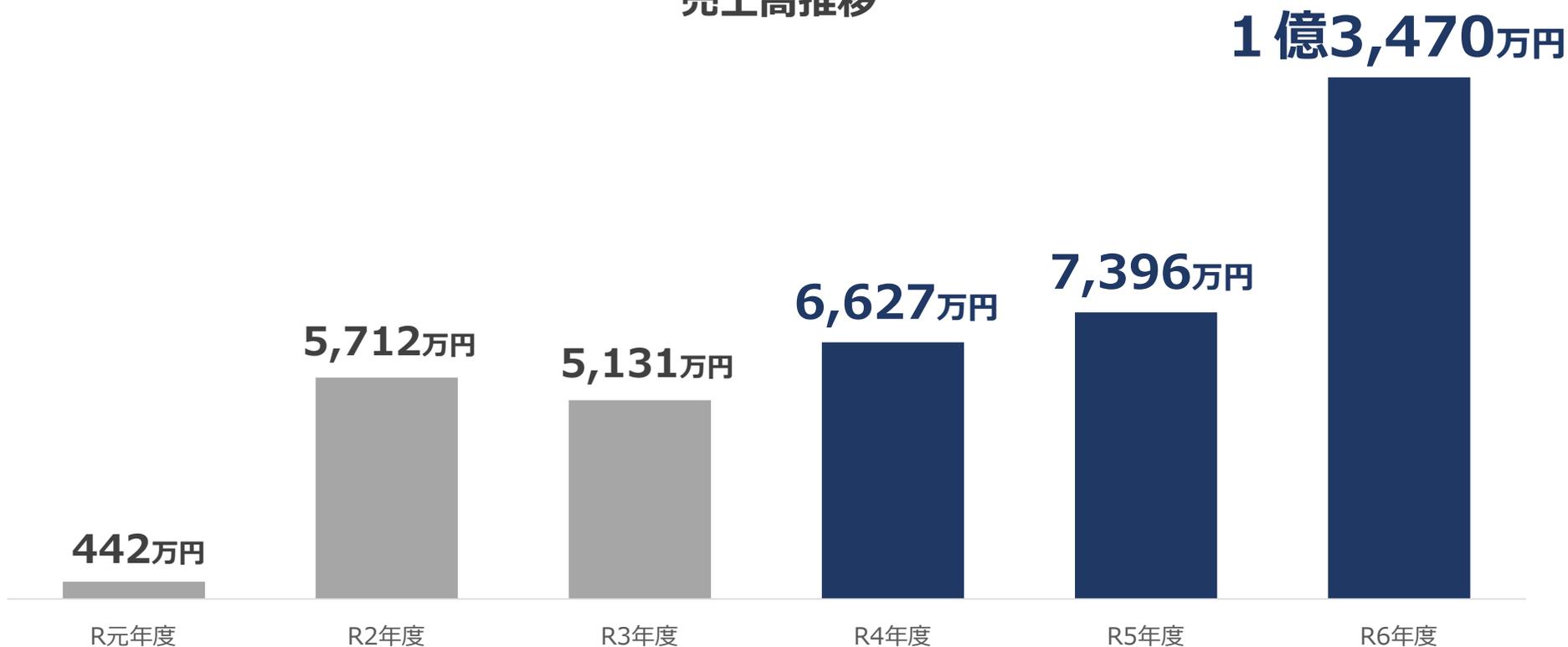


	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
従業員数	14	13	12	14	17	22
新規雇用者数	0	0	0	3	3	5

成果

月山朝日観光協会の売上高増

売上高推移



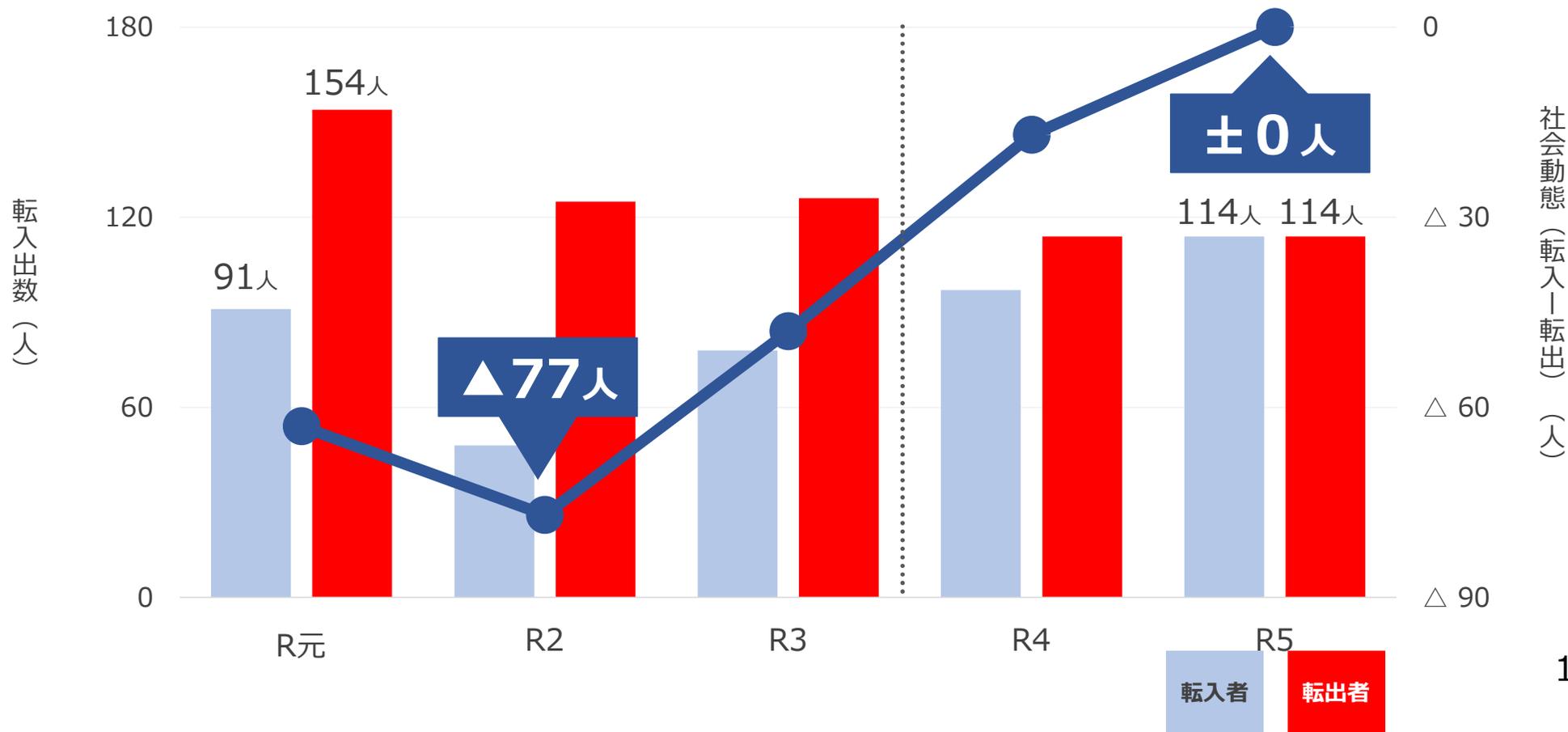
	R4年度	R5年度	R6年度
町からの補助額	1,267万円	1,260万円	0円

※R元年度は、一般社団法人となった9月5日からの売上高のみを計上



成果

町制史上初！社会動態±0人



新たな定住促進住宅の整備



移住希望者から住宅に関するアンケートを行ったところ、除雪作業を心配する声が多いことが判明。



単身・家族世帯ともに、**除雪作業が軽減される住宅**を用意するため、新たに3棟の町営住宅を整備

① **子育て応援住宅 2棟（3LDK 8戸）**

▶ 2月に入居を開始し、7月に満室！

② **若者向け住宅 1棟（1LDK 10戸）**

▶ 5月に入居を開始し、7月に満室！

私たちが
頑張りました！



佐藤室長



宮林係長

取組

お試し暮らし住宅の整備



西川町での生活を体験してもらうため、既存町営住宅のうち5戸を「暮らし体験住宅」に。

概要

利用料：1泊2,000円

期間：1日～60日

備品：基本的な家具家電のほか、レンタカーも

7月に設置して以来、

174泊の宿泊実績！（5戸合計）

私たちが
頑張りました！



佐藤室長



和田主任

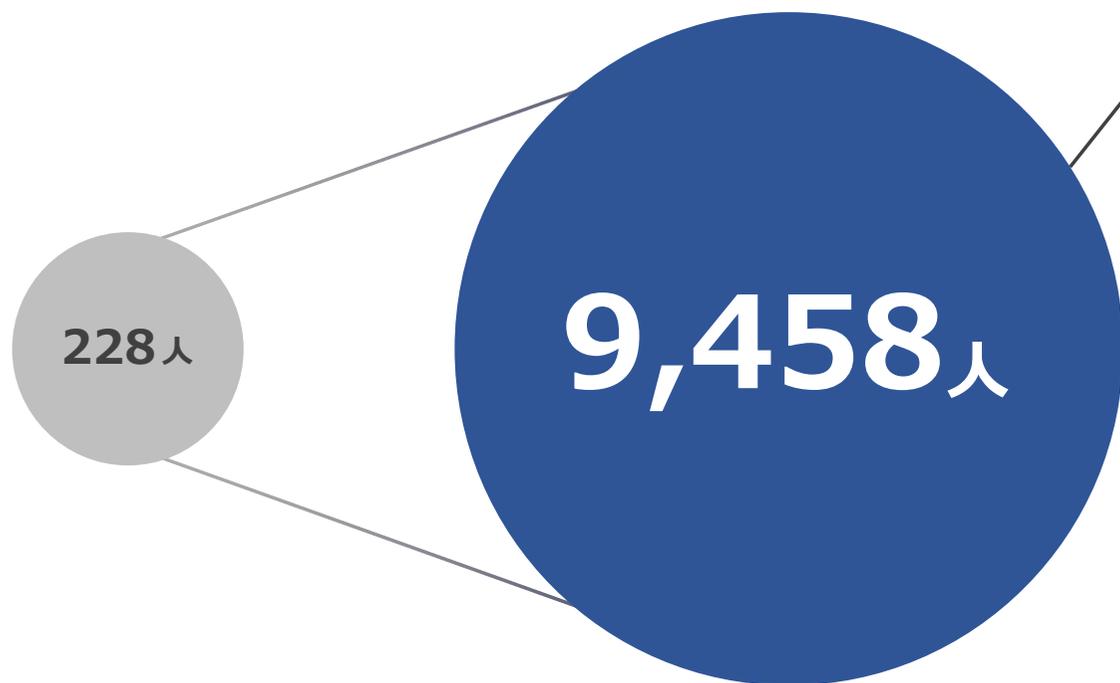
成果

関係人口 約41.5倍

令和4年度

令和6年度

主な内訳 (R6.10.15時点)



SNS登録者
5,535人



若月主事



オープンチャット
1,910人



デジタル住民
700人

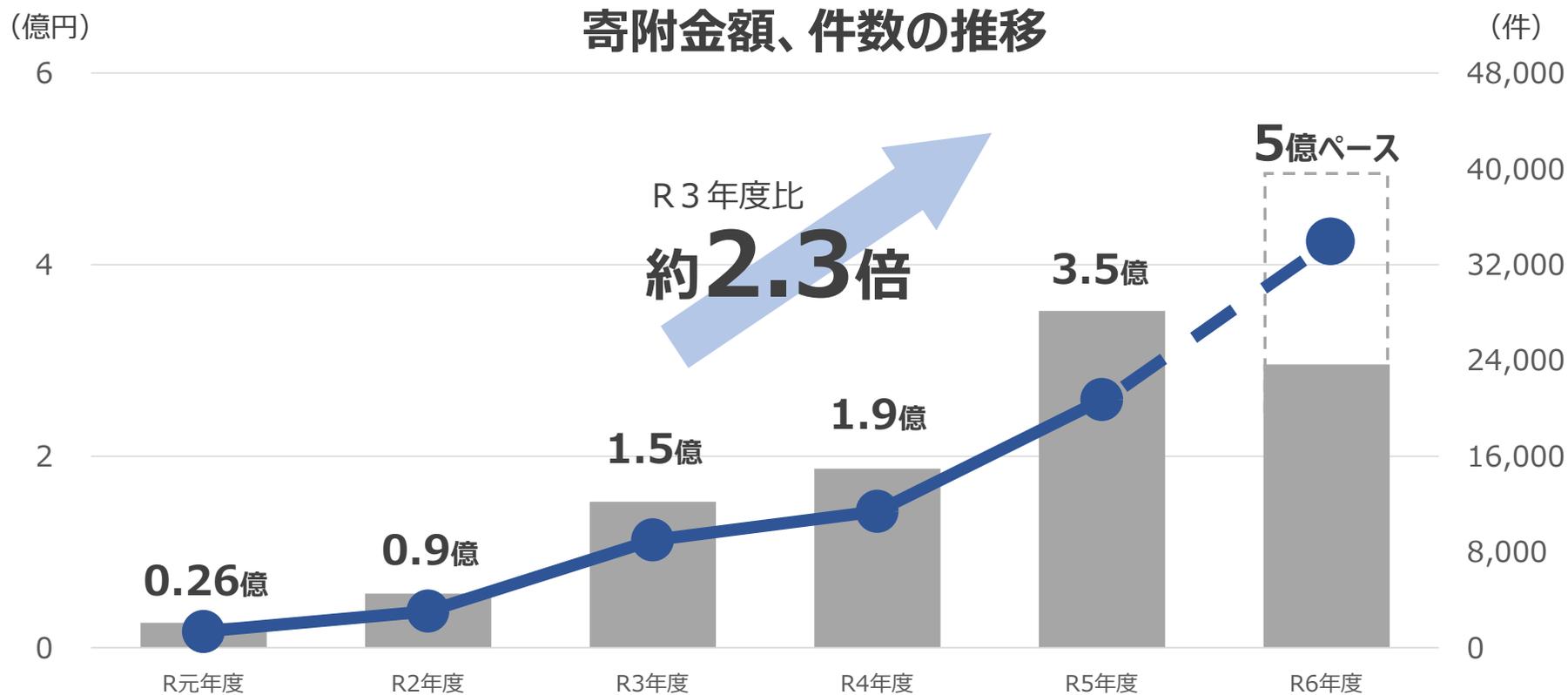


地域おこし協力隊インターン
146人

※ふるさと納税寄附者 48,000人を除く

成果

ふるさと納税寄附額 約2.3倍！



私たちが
頑張りました！



佐藤主事

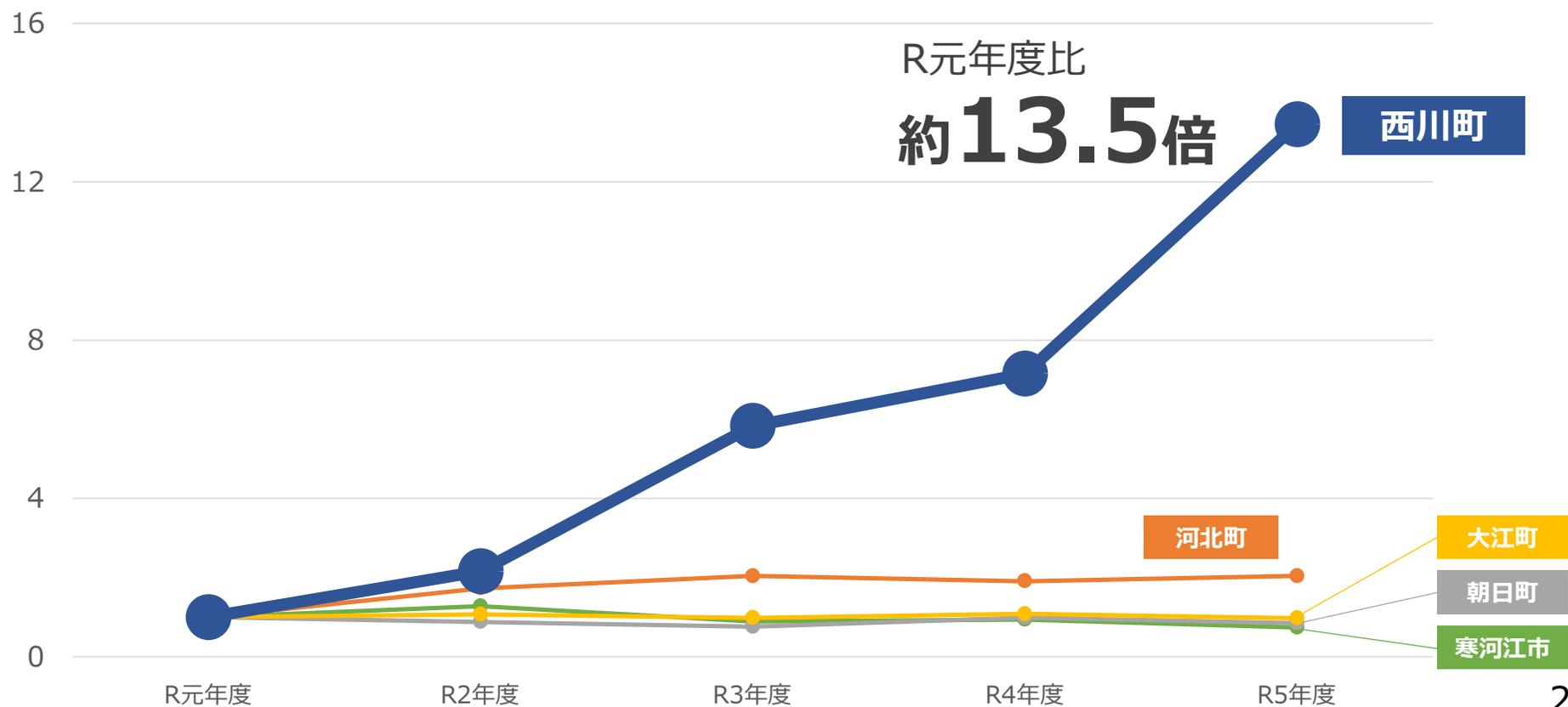


山家さん

成果

ふるさと納税寄附額 約2.3倍！

近隣市町村との寄附額伸び率の比較



成果

企業版ふるさと納税寄附額 約31.9倍！



私たちが
頑張りました！



松田課長



片山補佐

取組

つなぐ課を新設

西川町が選ばれるために……つながりたい！



目的

企業から金・人・情報の提供 ▶ 町民が幸せに暮らす

背景

民間企業が連携したい市町村は？

<連携したい地方公共団体を選ぶ際に重視すること>



「経済産業省調べ」

取組

20年ぶりの花火大会

目的・・・さらに温かい地域になって西川ファン・移住者を増やす！



西川町の人口と同じ4,623発の花火を打ち上げ！
町民や関係人口など、**5,000人**以上が来場！

収 入		支 出	
森興産(株)の 寄附	1,000 万円	花火	1,250 万円
協賛金	400 万円		
国からの補助金	600 万円	山形交響楽団 警備 イベント保険 テント 等	850 万円
町負担	100 万円		

寄附やご協賛、国補助金により、
町負担は100万円に抑えることができました！

来年も7月最終週の土曜日に開催したい！

取組

おたすけ隊

○地域おこし協力隊インターン制度（総務省）と、民間サービス「おてつたび」を活用し、効果的・効率的な若者移住を推進

特徴

- ▶ HPだけでなく、「[おてつたび](#)」で募集
- ▶ 町負担、企業負担ゼロ（[全額国の支援](#)）
- ▶ 町民・会社・役場の困りごとに幅広く対応
- ▶ 隊員は[共同生活](#)
- ▶ [隊員交流会](#)に町長・副町長が参加
- ▶ つなぐ課・総合開発が伴走

成果



私たちが
頑張りました！



高橋主事



ホリックス
(総合開発)



磯合さん
(総合開発)



横山さん
(総合開発)

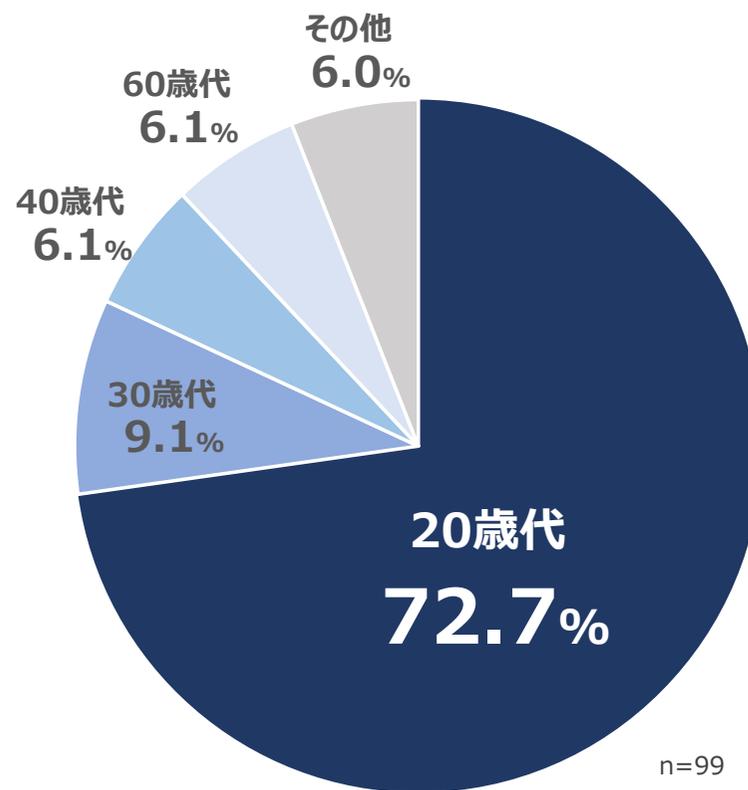
25

取組

おたすけ隊



おたすけ隊の年齢内訳



取組

おたすけ隊

今後のスケジュール

各日 午前・午後ともに1組



➡ おたすけ隊稼働可能日

利用時間

9:00~12:00 / 13:30~16:30

利用料金

無料 (西川町民限定)

当日スタッフ

おたすけ隊2名~+スタッフ1名

担当者

高橋、磯合、横山

受付方法

TEL 85-0155 西川町おたすけ隊受付窓口 (TRAS受付) 受付時間 9:00~17:00

取組

AI謎解きによる周遊型観光



◎ 若い人が来る・町がつながる

◎ 人手がかからない

◎ 周遊型観光（3時間かかる）
観光客の動線を決定可能
→経済活動

◎ コロナにつよい！少人数型観光

延べ**3,000**人以上がプレイ！

経済効果**1.4億円**

私たちが
頑張りました！



柴田課長



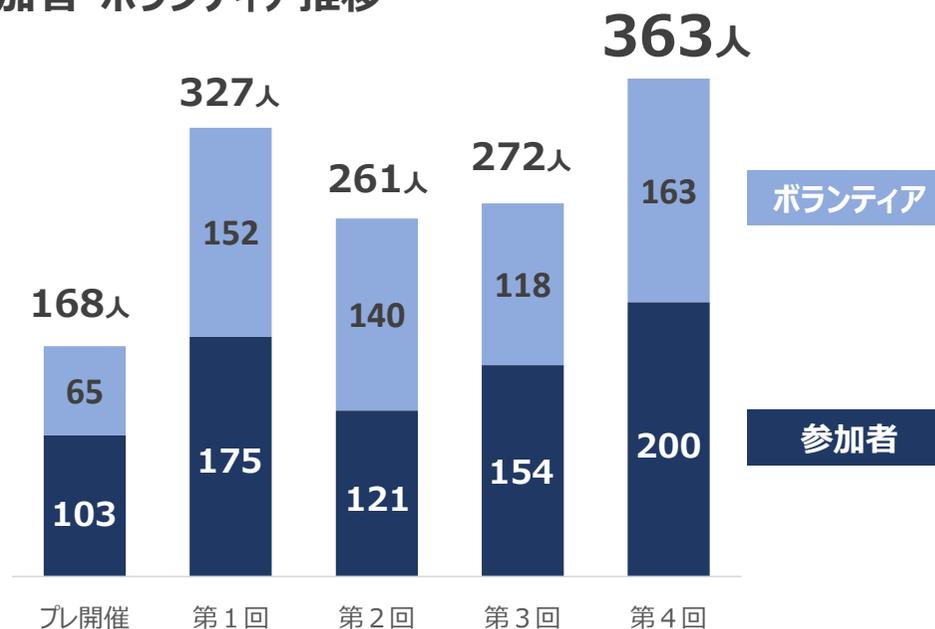
木島主任

取組

温泉ガストロノミーツアーリズム



参加者・ボランティア推移



第4回は、なんと**満足度100%**を達成！

私たちが
頑張りました！



ボランティアの皆様



高橋事務局長
(観光協会)



阿部さん
(観光協会)

取組

保育園留学の受け入れ

- 町外の保育園児を持つご家族を、西川保育園の「一時保育」の仕組みを利用して2週間まで受け入れるもの。
- 園児が保育園にいる間、両親はTRASでテレワークを行うなど、西川町で仕事をしながら暮らし体験ができる。



令和6年度

14家族 **22名**の児童を受入れ！
(11/1時点 予定含む)

(利用者の声)

初登園し思ったのとはかく広い！普段は人見知りの長男が自分から嬉々として教室に入って行き、早く遊びたいからかウズウズし始めてるのを見てビックリ！素晴らしい環境・先生方・町の人達、すぐに全員西川町が好きになりました！（神奈川県のご家族）

娘と息子の仲が良くなったり、初めての友達でも自分から話しかけたりするようになったりと、大きな成長を感じることができました。（大阪府のご家族）

私たちが
頑張りました！



志田さん
(観光協会)



にしかわ保育園の皆様
(写真は菅野園長)

取組

まちづくり団体活動補助金の創設

- 町役場だけでなく、任意団体のソフトパワーを活用し、住民主体のまちづくり活動を推進するもの。
- 令和6年度からは、**65歳以上の町民を対象とした「いきいき健幸活動補助金」制度も拡充。**

17団体

の活動を支援！（うち4団体は「いきいき健幸活動補助金」での支援）





成果

保育園、小中学校の給食費無償化！



出典：キッチンイクHP

区分	負担額
保育園	290円/食 → 無償化
小学校	330円/食 → 無償化
中学校	390円/食 → 無償化

取組

教育ローン「帰ってきてけローン」を創設

- 教育にかかる費用を支援するため、**町民限定の教育ローン「帰ってきてけローン」**を発売。
- 在学中に返済した利子は、1年ごとに補助金としてお支払い。卒業後は、西川町に居住・就業していること等を条件に、返済した元金・利子を1年ごとに補助金としてお支払い。**原則10年の居住・就業で、元本・利子全額を補助**する。

西川町

◎奨学金より事務負担減、若者とのつながり ▲財源確保

町民

◎奨学金・教育ローン選択、Uターン者軽減

金融機関

◎信用リスク軽減、地域活性化

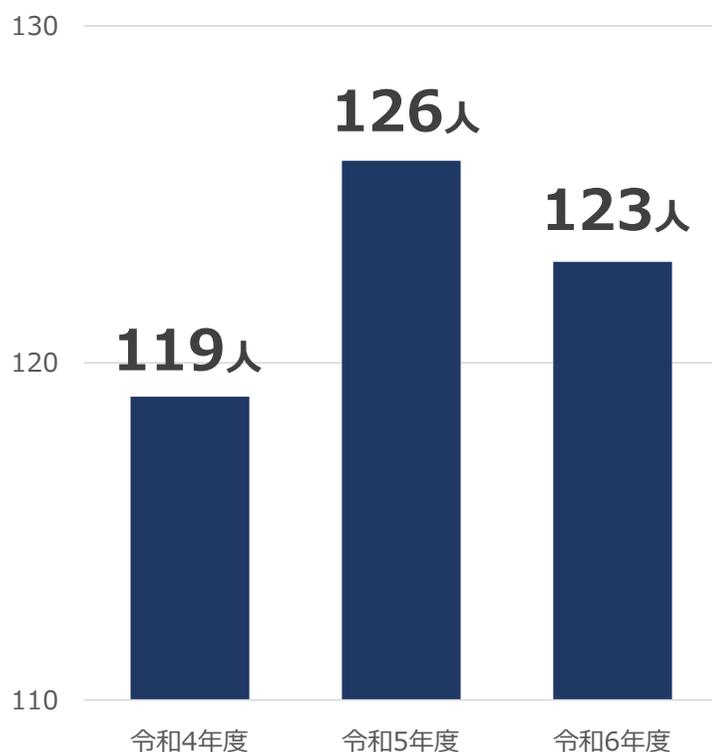


制度創設以降 **17名**が活用！ (11/1時点)

取組

高校生就学支援の創設（10万円）

支援金支給数（予定含む）



西川町と高校生がつながりを持つため、情報発信や意見・要望をお聞きするなど、若者の定住促進やUターン希望者の支援につなげるため、高校生就学支援金制度を創設。

支援内容

対 象：高校生等の保護者（西川町に住所のある方）

支援額：生徒1人に対して**10万円/年**



成果

タブレット配布率 99.9%達成



目的

- ① 災害時における情報伝達の確率と位置情報の把握
- ② 平時における情報伝達の確立
- ③ 町内外、地域を超えた活動を紹介による相互理解を深め、人口増加に向けた寛容性の高い地域をつくる
- ④ 事業のニーズベースの徹底 アンケートを通じて効率的に町民の考えを把握し政策に反映
- ⑤ 地域循環するための仕組みづくりを進める基盤とする

機能

- ▶ 情報配信 (J-Alert対応)
- ▶ アンケート機能 (安否確認が可能)
- ▶ AIガッさん (町民用AIチャットボット)

私たちが
頑張りました！



黒田補佐



松田主事



デジタル推進員の皆さん



成果

つながるクーポン利用率 95%を達成！



西川町独自の物価高騰対策！

物価高騰の影響を受ける町民の生活支援を目的に、その対策のひとつとして、必要とされた全世帯に配備した「つながるくん」を通じた物価高騰対策事業を展開！

西川町のみ上乗せ！

職員負担

100時間 ▶ **10時間**



県交付金
2,500円

他自治体

デジ田
2,500円

県交付金
2,500円

西川町

使用率

紙の商品券
90%弱 ▶ **95.2%**

成果

町の稼ぎ頭！建設業への支援

除雪作業員を安定的に確保へ 西川町が覚書を締結

2024年2月28日 NHKニュース



締結式には、西川町の菅野大志町長と、町内7つの建設業者で作る団体「西川町建設クラブ」の遠藤博良会長が出席しました。

覚書には、降雪の状況に左右されず除雪作業員を安定的に確保しようと、暖冬による雪不足でも町が除雪業者に最低限の補償を行うことが盛り込まれています。

また、ことし4月から労働時間の規制が強化され、建設業界で人手不足が懸念されていることから、町から委託されて除雪作業を行う建設会社には、雪のシーズンに公共工事が集中しないよう柔軟な発注を行うことも交わされました。

西川町建設クラブの遠藤会長は「働き方改革が進む中、建設会社にとっては労働力の確保が難しくなっている。除雪作業や公共工事について柔軟に対応してもらいたい」と話していました。

出典：<https://www3.nhk.or.jp/lnews/yamagata/20240228/6020019859.html>

国補助金あり
過疎債あり



- 当初予算で対応
- 工期はできるだけ柔軟に

国補助金なし
過疎債なし



- 前年度発注（債務負担行為）
- 12月発注、翌年夏・秋完成
- 暖冬対策（冬期間工事）

取組

生活基盤強化室を新設



気候変動、人口減少、財政状況等の環境が変化する中でも安心安全な町を守るためには、持続可能な生活基盤（生活インフラ）を**計画的に強化・再整備する必要**がある。また、関係人口や転入者が増加する中、関係人口が移住体験できる施設を整備しつつ、豪雪地帯で移住してもらうためには**適時適切にニーズに応じた取組**を行う必要がある。

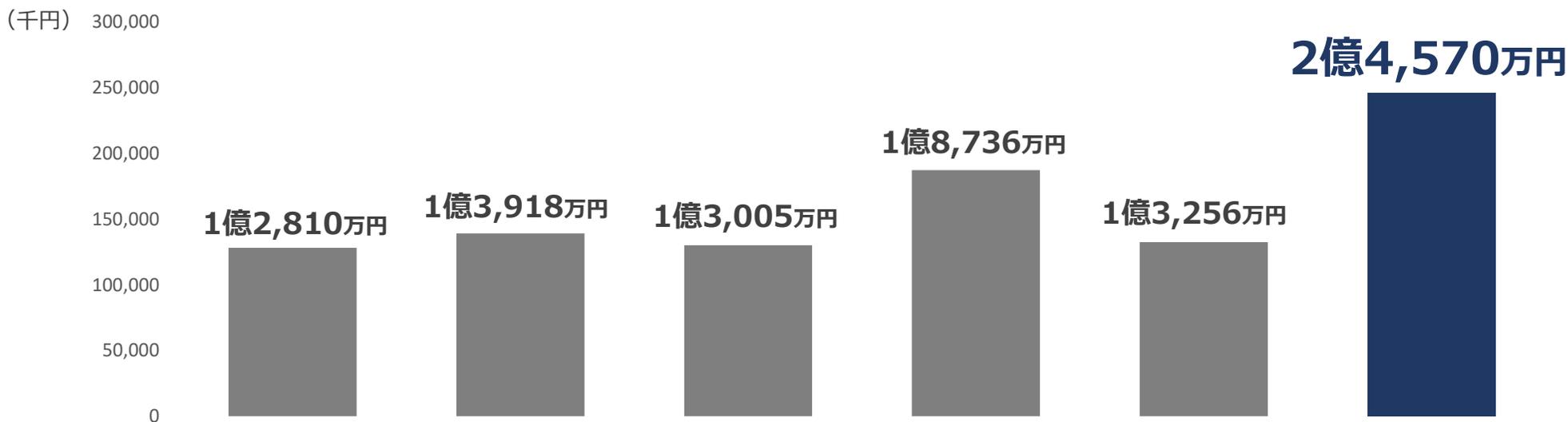
しかしながら、現在、西川町は地域から要望いただいたものを整備するいわば、守りの整備であり、空き家増加と移住者増加の局面に対して、町は、ハード・ソフトともに整備・対応しきれていない。

これらに集中的に対応するため、10月1日付で建設水道課に**生活基盤強化室を新設**した。

取組

道路整備予算の倍増

予算推移（令和元年度～令和6年度）



	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
当初予算	149,600	128,150	146,300	212,350	138,000	183,700
補正予算	▲ 21,500	11,024	▲ 16,250	▲ 24,991	▲ 5,440	62,000
合計	128,100	139,174	130,050	187,359	132,560	245,700

※道路（橋梁含む）整備費（9月補正予算で、海味・町道大下海の宿線930m 3,000万円 町道・本道寺510m線道路更新2,150万円）

取組

鳥獣狩猟室の創設

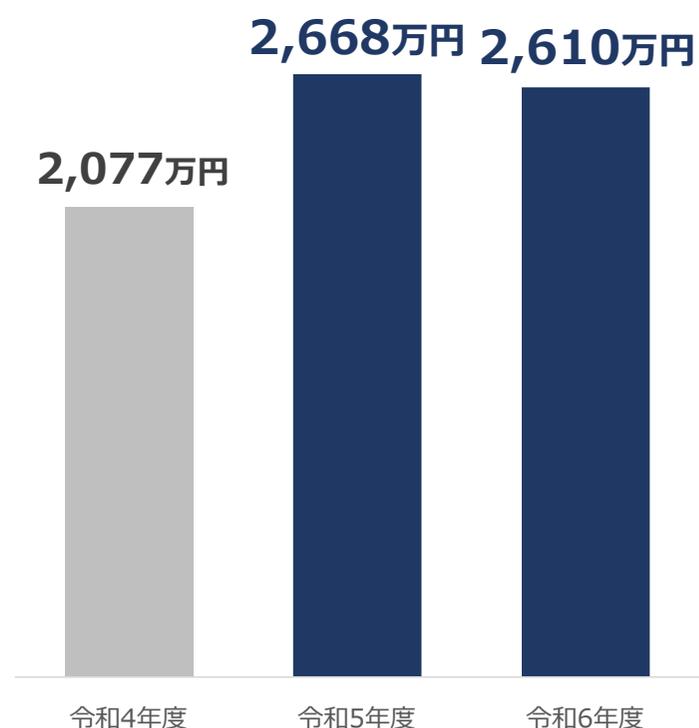


近年、西川町でもクマ、イノシシといった野生鳥獣の出没が増加し、農作物への被害はもとより、住民の安心安全への懸念も高まっている。



みどり共創課内に「鳥獣狩猟室」を創設。
狩猟免許を取得した町職員が自ら鳥獣被害への対策に当たることで、機動的な対応を図る。

消防団関係予算の推移



① 消防団報酬・手当の増額

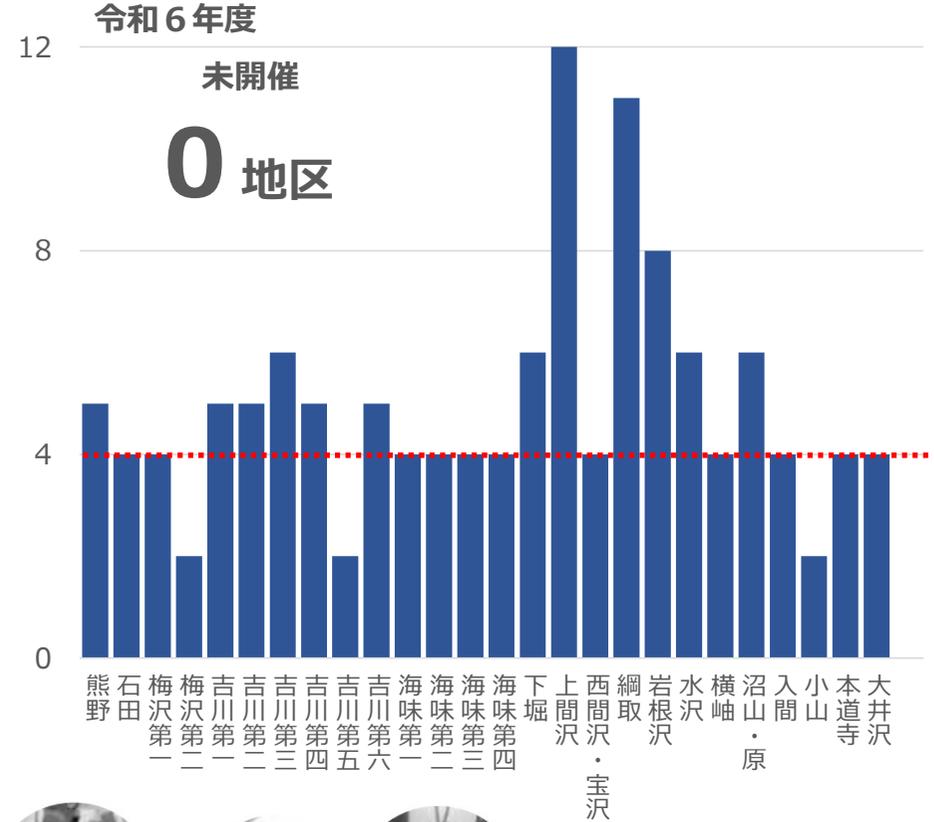
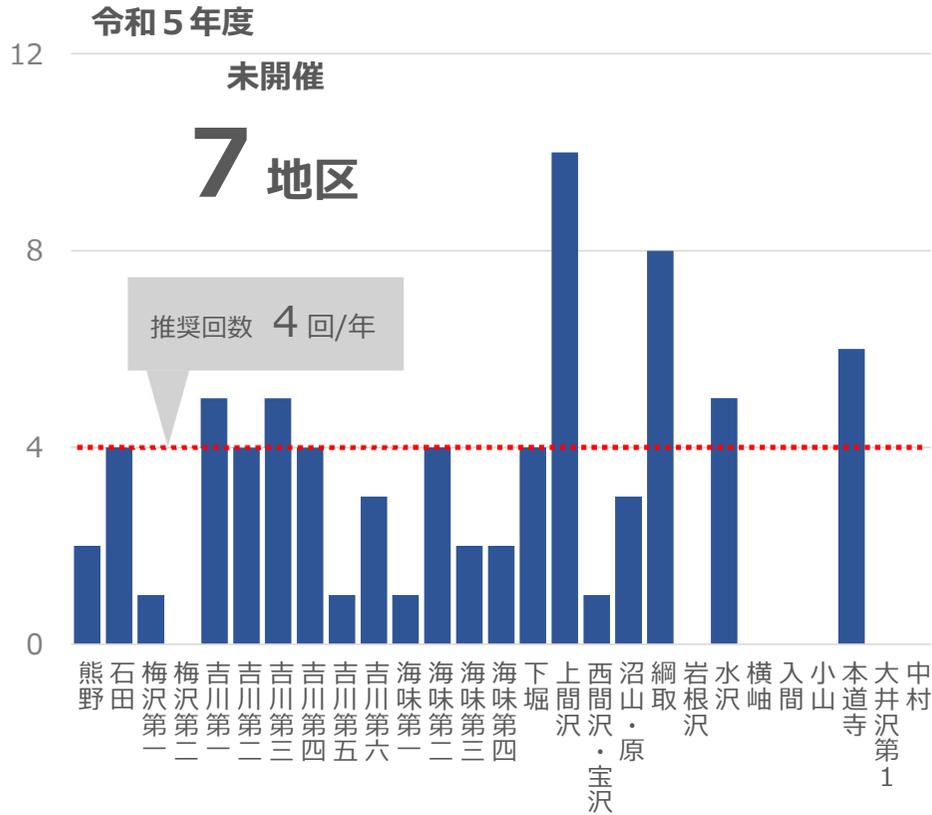
- ・団員報酬を普通交付税措置基準まで大幅増加
(団員 16,000円→36,500円)
- ・災害での出動手当を1,200円から大幅増加
4時間以内で4,000円、8時間以内で8,000円に！
- ・警戒、訓練にあたる場合の出動手当を新設
4時間以内で2,000円、8時間以内で4,000円に！

② 消防団活動費負担金の新設

- ・各部に対して、5万円+団員数×2,000円の負担金を支給

成果

どこに住んでもミニデイサービス



私たちが
頑張りました！



服部係長



前田主事



古澤さん（社協）

取組

福祉バスの利便性向上

○対話を通して、「福祉バスが使いにくい!」、「しっかりお知らせしてくれ!」などのご意見をいただきました。

○これを踏まえ、地域のつながり強化・地域活性化を目的として、使いやすい運用に変更しました。

項目	～令和5年度	令和6年度～
使用許可対象	○福祉団体の事業、町が主催・後援する行事・事業	○ 町内を活動拠点とする各種団体やグループが事業や視察研修等、町や地域の活性化に繋がる活動を行う場合 ○福祉団体の事業、町が主催・後援する行事・事業
利用人数	○10名以上の利用から申込み可 ○2台：26人乗り、29人乗り ※運転手込み	○10名以上の利用から申込み可 ○2台：26人乗り、29人乗り ※運転手込み
運行日数	○日帰り	○日帰り ○ 1泊2日
使用時間	○8:30～17:15	○8:30～17:15 ○ 上記以外の時間帯については要相談
運行距離	○往復300km以内	○ おおむね 往復300km以内

取組

いきいきお茶のみ会の開設支援等

- いきいきお茶のみ会は、高齢者支援のためにタブレットやデジタルで稼いだ「高齢者支援基金」を活用した事業
- 地域にお住まいの高齢者をはじめとする町民の皆さまの「通いの場・集いの場」となる「いきいきお茶のみ会」の立ち上げと活動を応援。立ち上げ準備補助金や活動支援補助金、福祉バス無料貸出などの支援。

立ち上げ準備補助金（新設） 初年度100万円 2年目50万円
活動支援補助金（拡充） 月額1万円 → 月額3万円

10月6日、カラオケや健康マージャンが楽しめる「いきいきサロン さらぬま」がオープン！



私たちが
頑張りました！



服部係長



前田主事



古澤さん
(社協)

参考

いきいきお茶のみ会一覧

いってみっぺ【海味】

日時 毎週金 10:00~13:00

場所 海味公民館

- 活動**
- ・お茶のみ
 - ・昼食提供
 - ・出前健康教室
 - ・レクリエーション

さわやかサロン【上間沢】

日時 毎週金 13:00~14:00

場所 上間沢集会所

- 活動**
- ・いきいき100歳体操
 - ・ものづくり（はげご、陶芸など）
 - ・男の料理教室、蕎麦打ち

いきいきサロンさらぬま

日時 平日毎日 8:30~17:30

場所 いきいきサロンさらぬま

- 活動**
- ・お茶のみ（無料）
 - ・出前健康教室
 - ・卓球、囲碁・将棋、麻雀、カラオケ ※カラオケは要予約

サロンdeいりまる【入間】

日時 毎週水（変更有）

月 3回…10:00~12:00

月 1回…18:00~20:00

場所 入間公民館

- 活動**
- ・お茶のみ
 - ・料理教室
 - ・出前健康教室
 - ・月 1 回夜開催（お酒あり）

マルハルさとう【笑う部え】

日時 平日、土、祝（変更あり）

9:00~19:00

場所 マルハルさとう

- 活動**
- ・ケーキセット提供（月 1 回）
 - ・ワークショップ（年 4 回）

綱取 いきいきクラブ

日時 4~11月 毎週水 19:30~20:30

12~3月 毎週土 13:30~14:30

場所 綱取公民館

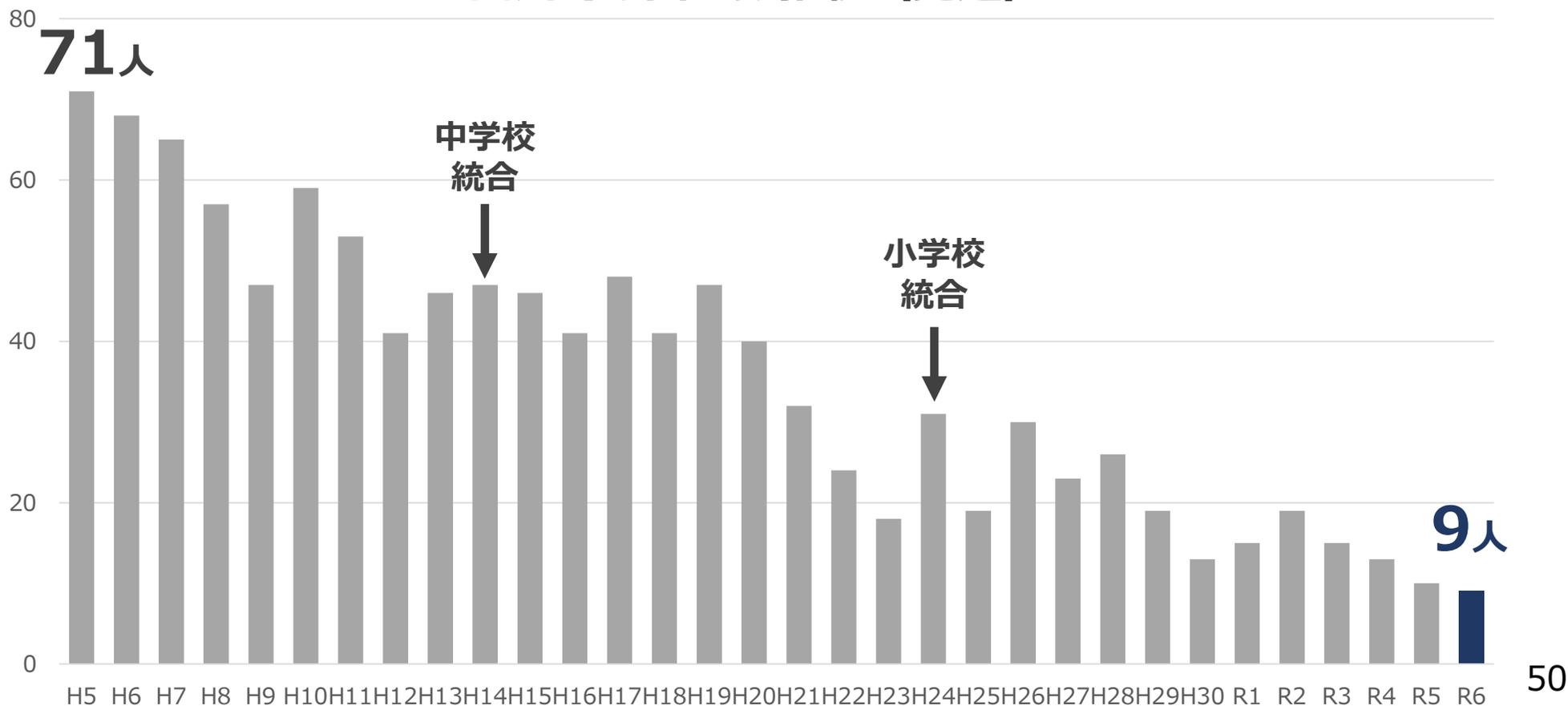
- 活動**
- ・いきいき100歳体操
 - ・ものづくり
 - ・さろんほっこり（軽運動・ゲーム・会食）

2. 西川町が抱える課題

課題

出生数の減少

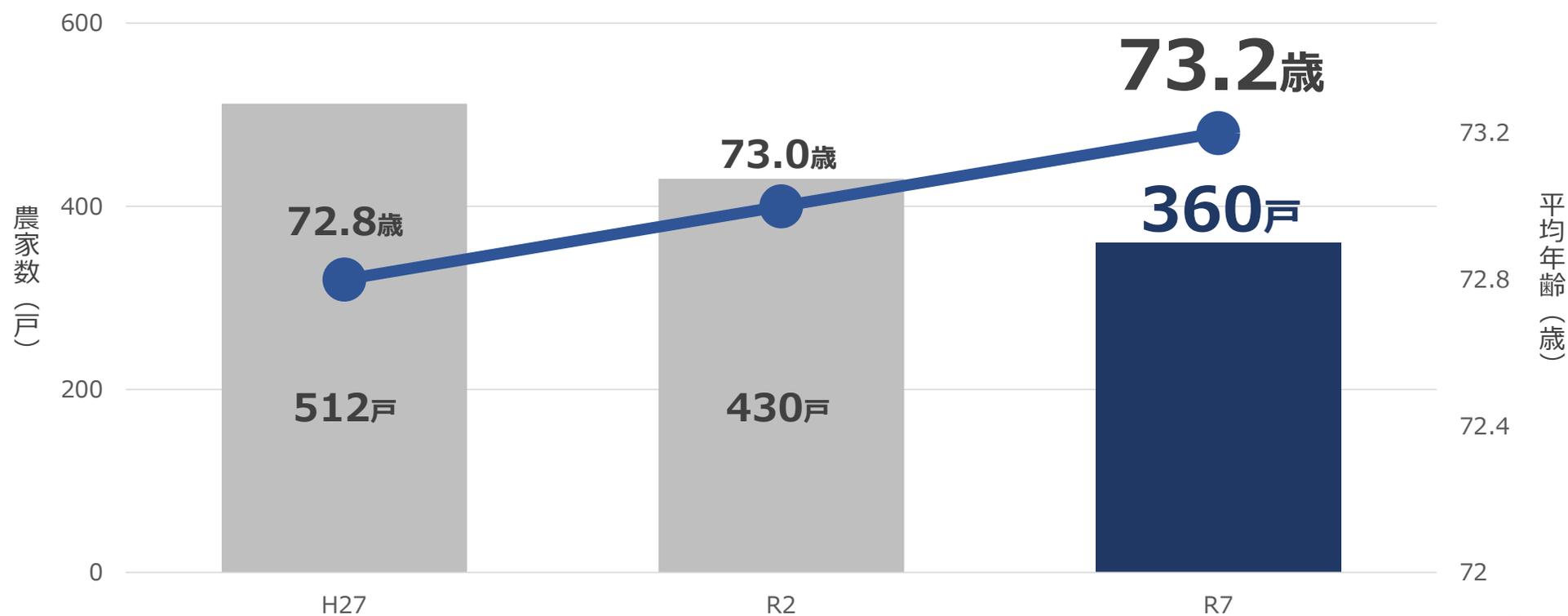
西川町の出生数推移（見込）



課題

農家数の減少・農業従事者の高齢化

西川町の農家数と農業従事者平均年齢の推移（見込）

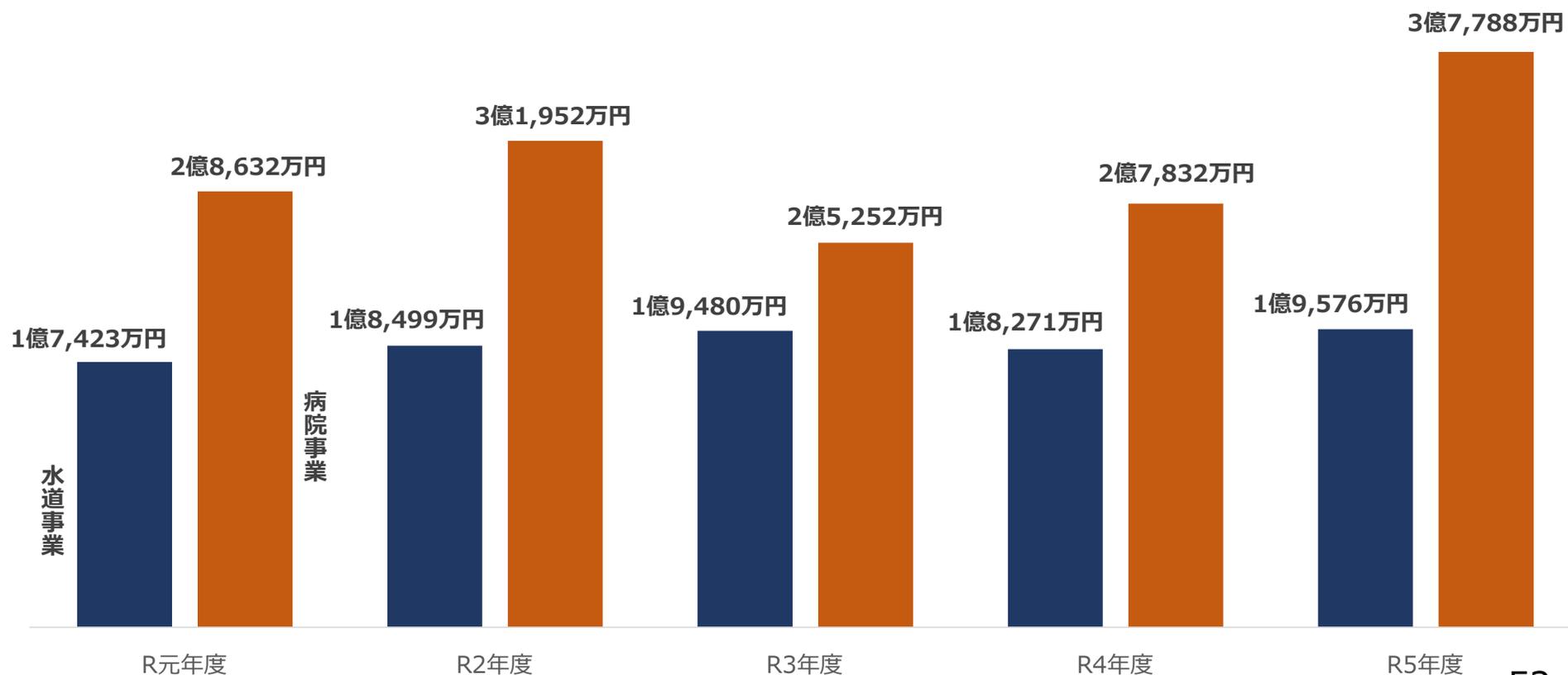


出典「農林業センサス」

課題

水道・病院事業の赤字

水道・病院事業の赤字推移



課題

具体的な課題も山積

○海味温泉の存続



○増加する空き家への対応



○三山電車の保全



○バイオマス発電所の建設



3. 財源確保と人材育成

4. 最後に

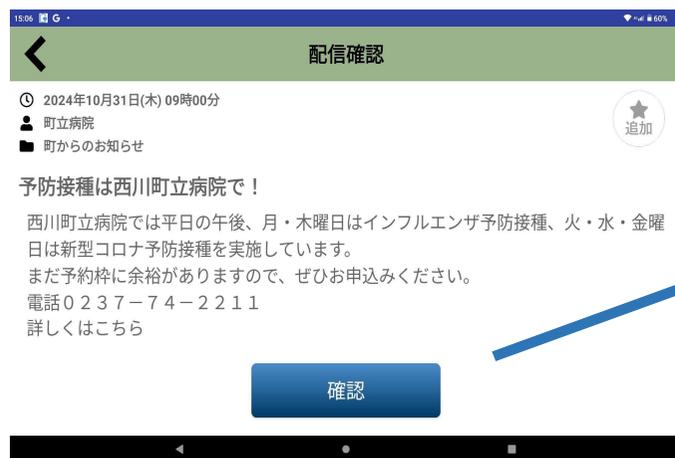
お願い

つながるくんを使ってください

つながるくんを使うことで、約10億円の補助金を獲得できています。

今後も国から補助金を獲得するため、知り合いの方で電源をいれていない方がいらっしゃったら、電源を入れるように働きかけをお願いします。

町からの情報が届いたら、「確認」ボタンを押すようにご協力ください！。



すので、ぜひお申込みくださ
1 1



寛容なまちを目指します！

